



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 ゴールドウィン

上場取引所 東

コード番号 8111 URL <http://www.goldwin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田 明男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 二川 清人

TEL 03-3481-7203

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	40,631	3.5	2,230	3.5	3,186	10.7	2,852	10.1
25年3月期第3四半期	39,275	10.6	2,155	38.2	2,877	5.5	2,591	3.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,095百万円 (49.9%) 25年3月期第3四半期 2,732百万円 (27.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	48.44	—
25年3月期第3四半期	44.15	43.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	53,966	25,217	46.6
25年3月期	45,176	21,433	47.2

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 25,141百万円 25年3月期 21,314百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	2.8	2,100	10.4	3,900	23.1	2,950	11.8	50.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	59,560,218 株	25年3月期	59,393,218 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	586,730 株	25年3月期	645,169 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	58,884,602 株	25年3月期3Q	58,696,462 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）におけるわが国経済は、政府および日本銀行による金融政策や経済対策等の効果により円安株高が進行し、輸出企業をはじめ企業業績の改善が多く見られ、景況感は緩やかな回復基調となりました。スポーツアパレル業界におきましては、2020年のオリンピック・パラリンピックの東京開催決定などによりスポーツへの関心は高まっており、また個人消費の持ち直しなどの動きも見られる一方で、消費者ニーズの多様化や購買傾向の変化、更には相次ぐ大型店舗出店等による競争激化や流通再編の動きが加速しており、市場環境は引き続き不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループ（当社、連結子会社および持分法適用会社）は当連結会計年度（第63期）を初年度とする平成28年3月期（第65期）までの中期経営計画を策定し、その遂行に全社を挙げて取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間において、売上高については、全般に11月以降の気温の低下とともに秋冬商品の消化が順調に進み、第2四半期連結累計期間に引き続き増収基調を確保することができました。ブランド別では「ザ・ノース・フェイス」ブランド事業は、アウトドア市場が年々拡張する中で着実に伸長しており増収となりました。アスレチック関連では「チャンピオン」ブランド事業が、一部基幹商材が消費者嗜好変化により在庫過剰をきたし販売調整等を行った為減収となりましたが、「スピード」「ダンスキン」「ブラックアンドホワイト」ブランド事業が何れも堅調に推移し増収を確保しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比1,355百万円増（3.5%増）の40,631百万円となりました。営業利益については、売上高の増加に伴い増益となり、前年同期比75百万円増（3.5%増）の2,230百万円となりました。経常利益については、営業利益の増加に加え韓国における持分法適用関連会社であるYOUNGONE OUTDOOR Corporation（平成25年7月1日 GOLDWIN KOREA Corporationより社名変更しております）の第3四半期持分法投資利益が同社の業績改善および円安ウォン高の影響により増加した結果、前年同期比309百万円増（10.7%増）の3,186百万円となりました。四半期純利益は前年同期比261百万円増（10.1%増）の2,852百万円となりました。

なお、記載金額には、消費税等は含まれておりません。

第1四半期連結会計期間から、当社グループは単一セグメントに変更したため、セグメント別の記載を省略しております。

詳細は、「3. 四半期連結財務諸表（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」をご覧ください。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は53,966百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,789百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加6,731百万円および投資有価証券の増加2,293百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ5,005百万円増加し、28,748百万円となりました。これは主に、退職給付信託設定等に伴う退職給付引当金の減少1,824百万円はありましたが、借入金の増加3,998百万円、支払手形及び買掛金の増加3,380百万円によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,783百万円増加し、25,217百万円となりました。その結果、自己資本比率は46.6%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日別途開示しております「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(退職給付制度の一部移行)

当社および一部の連結子会社は確定給付企業年金制度および退職一時金制度を設けておりますが、平成26年1月1日より退職一時金制度の全部について確定拠出年金制度に移行することを平成25年10月17日付で労使合意に至っております。この移行に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号）を適用しております。

本移行に伴う影響額は、当第3四半期連結累計期間の特別損失として70百万円を計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,606	11,338
受取手形及び売掛金	11,090	12,225
商品及び製品	9,057	8,326
仕掛品	78	84
原材料及び貯蔵品	637	664
その他	1,239	904
貸倒引当金	△8	△7
流動資産合計	26,701	33,536
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,682	1,632
土地	755	757
その他（純額）	1,303	1,208
有形固定資産合計	3,741	3,598
無形固定資産		
商標権	77	49
その他	782	644
無形固定資産合計	860	694
投資その他の資産		
投資有価証券	9,841	12,134
差入保証金	2,114	2,147
その他	2,244	2,173
貸倒引当金	△326	△318
投資その他の資産合計	13,873	16,136
固定資産合計	18,475	20,429
資産合計	45,176	53,966

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,037	14,418
短期借入金	1,028	5,650
1年内償還予定の社債	36	20
1年内返済予定の長期借入金	1,398	1,251
未払法人税等	268	179
賞与引当金	660	367
返品調整引当金	507	568
その他	2,916	2,888
流動負債合計	17,853	25,343
固定負債		
長期借入金	1,982	1,505
退職給付引当金	2,351	526
その他	1,555	1,372
固定負債合計	5,889	3,404
負債合計	23,742	28,748
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,041	7,079
資本剰余金	3,719	3,754
利益剰余金	11,602	14,101
自己株式	△278	△246
株主資本合計	22,085	24,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	300	418
繰延ヘッジ損益	△20	△2
為替換算調整勘定	△1,051	35
その他の包括利益累計額合計	△770	451
新株予約権	60	—
少数株主持分	59	76
純資産合計	21,433	25,217
負債純資産合計	45,176	53,966

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	39,275	40,631
売上原価	22,394	23,350
売上総利益	16,880	17,280
返品調整引当金繰入額	122	60
差引売上総利益	16,758	17,220
販売費及び一般管理費	14,602	14,989
営業利益	2,155	2,230
営業外収益		
受取利息	13	11
受取配当金	41	43
持分法による投資利益	841	1,034
その他	83	60
営業外収益合計	979	1,150
営業外費用		
支払利息	146	113
手形売却損	41	45
その他	70	36
営業外費用合計	258	195
経常利益	2,877	3,186
特別利益		
固定資産売却益	0	1
固定資産受贈益	26	—
新株予約権戻入益	—	39
その他	1	1
特別利益合計	28	42
特別損失		
固定資産処分損	8	0
社葬費用	25	—
退職給付制度改定損	—	70
店舗閉鎖損失	—	38
その他	2	8
特別損失合計	35	118
税金等調整前四半期純利益	2,869	3,109
法人税、住民税及び事業税	263	233
法人税等調整額	△4	3
法人税等合計	259	236
少数株主損益調整前四半期純利益	2,610	2,872
少数株主利益	19	20
四半期純利益	2,591	2,852

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	2,610	2,872
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△128	117
繰延ヘッジ損益	△5	18
為替換算調整勘定	△6	164
持分法適用会社に対する持分相当額	262	922
その他の包括利益合計	121	1,222
四半期包括利益	2,732	4,095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,713	4,074
少数株主に係る四半期包括利益	19	20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	アウトド アスタイル 事業	アスレチ ックスタ イル事業	アクティ ブスタ イル事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	18,526	13,581	4,137	36,244	3,030	—	39,275
セグメント間の内部売 上高又は振替高	28	0	11	40	283	△323	—
計	18,554	13,581	4,148	36,285	3,313	△323	39,275
セグメント利益又は損失 (△)	3,528	△240	630	3,919	△188	△853	2,877

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ハイテック事業およびコンプレッションアンダー事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,832百万円および持分法による投資利益841百万円が含まれております。なお、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループは単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度までの当社グループは、「アウトドアスタイル事業」「アスレチックスタイル事業」「アクティブスタイル事業」を報告セグメントとしておりましたが、第1四半期連結会計期間より、「スポーツ用品関連事業」の単一セグメントに変更しております。

この変更は、当社組織構造改革により従来のスタイル別の事業本部制を廃止して事業統括本部を発足させ、当連結会計年度を初年度とする中期経営計画の基本戦略であるマルチブランド戦略推進によるシナジー効果創出、発注流動改革を更に一元的に管理・推進するマネジメント体制に移行したことによるものであります。

これにより、当社グループは単一セグメントとなることから、当第3四半期連結累計期間のセグメント情報の記載を省略しております。